



6月号
(第413号)

武庫川女子大学
附属中学校・高等学校
総務部



「氣遣い」

生徒指導部長 安本文雄

令和四年度人権作文集(毎年発行されている武庫川女子大学附属中学校の学校代表と学級代表作文が掲載されている)に、素敵な文章を見つけました。一部を紹介します。タイトルは「You are the No.1」

夕食後、うちではいつも「家族の時間」というものがあります。その時間のMCは父です。父はペルー人です。約二十年前、仕事のため日本にきました。

父は自分の経験・それから学ぶこと・物事に対する自分の考えを語ってくれます。その話はどれも、私に新しい考え方を与えてくれます。そして父が語り終わった後、話を聞いてどう思ったかを一人ずつ言っていきます。

「家族の時間」は、必ず「You are the number one」という言葉で締めくくられます。「You are the number one」の意味を日本語に訳すと、「あなたは一番」です。その言葉を聞いた時、私は不思議に思いました。一番は何人いてもいいのか、と。でもその不思議は、すぐになくなりました。父の言う「You are the number one」とは、「いつでも自分は一番だ」と思い、大切に、自信を持って」ということだったのです。(中略)

父の出身国のペルーは、歴史的にいろいろな人種が共存してきました。日本は島国であり、たくさんの方が日本人です。言葉も文化も独特であり、素晴らしいです。他の国にも同じようにその国の言葉や文化があり、それらに会えることに感謝し、互いの違いを認め合い尊重できるような、私たちひとりひとりが「You are the number one」でいられる、そんな世界になることを願っています。

お父さんは来日した時、言葉も文化もわからず、随分辛い思いをし、傷つくこともあったでしょう。しかし、しっかりと地を足をつけて今の生活・家族を作られたことは、すごいことだと思います。私は今年の新入生に対するオリエンテーションで、次のようなことを話しました。「まず、すべての人が同じではなく、違うということをわかってください。育ってきた環境も生活も違うのですから。考え方も感じ方も違うはずですよ。それを理解した上で、お互いに解り合おう、理解し合おうという気持ちをもって生活してください」と。

お父さんの言葉の「いつでも自分は一番だ」と思い、大切に、自信を持って」とは「オンリーワン」ということでしょう。でも「オンリーワン」だけでは生きていきません。各々が「オンリーワン」である自分を大切にしながら、他者をも大切に、それらが集まって生活が成り立つということだと思います。

ところで、最近嬉しく思っていることがあります。登校の様子を見ると、横断歩道を渡る時、止まってくれた車の運転手さんに、会釈する生徒が増えたことです。運転手さんの気持ちを考えると、さも当然のことのように横断歩道を渡るより、「止まってくれてありがとうございます」という気持ちのこもった会釈をされると、運転手さんの感じ方が違うということも少し考えてみると解るはずです。

これはほんの一例ですが、日常のちょっとした「氣遣い」、これが大事なことです。まず自分を大切に、そしてお互いを尊重して、ほんのちょっとした「氣遣い」を心がけて生活することで、みんなが気持ちよく生きていくことができるのだと思います。

第三十七回サマーコンサート

六月十一日(日)に「With us」音楽に気持ちをのせて」をテーマとして、武庫川女子大学中央キャンパス公江記念講堂でサマーコンサートを開催しました。

オーケストラ部、コーラス部、箏曲部、マーチングバンド部の四つの部活動が一つとなり、コンサートを盛り上げました。保護者等の方のみならず、卒業生や地域の方々も来場され、全員がひとつとなり、コンサートを楽しむことができました。

また、今年は常任委員会による募金活動も再開され、およそ四万四千円が集まりました。本校は、武庫川学院創立八十周年記念講演会として、アフガニスタンで医療活動に従事されてきた中村哲医師より講演いただいたことがあります。そのご縁もあり、集まった募金はペシャワール会を通じて、アフガニスタンへ届けさせていただきます。ご協力ありがとうございました。



中学二年 研修合宿

五月二十三日(火)〜二十五日(木)の二泊三日間、「Together As One 心を一つに」自分たちで考え行動できる三日間に！」をスローガンに、信州方面へ行きました。



学校に集合し、クラスに一台用意されたバスで移動しました。一日目は、ラフティングを体験し、自然のすばらしさを存分に楽しむことができました。二日目は、黒部ダムへ行きました。ガイドさんと一緒にダム見学を巡る班、トンネル工事跡会場で、くろよん建設記録DVDを鑑賞する班、ダム駅に掲示されているパネルで、エネルギーに関する学習をする班に分かれて研修しました。白馬へ移動し、午後に田植え体験をして、日頃食べているお米がどのように作られているかを学びました。最終日は、上高地を散策し、みんなで楽しみました。

中学三年 修学旅行

五月二十四日(水)〜五月二十七日(土)の三泊四日間、「いのちをいただくいのちを考えるいのちをつなぐ」をテーマに、九州方面へ行きました。

JR新大阪駅で集合し、新幹線で小倉駅へ移動しました。



はじめに、北九州市エコタウンセンターへ行き、リサイクルや風力発電事業について学びました。その後、スペースLABOへ行き、プラネタリウムの鑑賞、そして施設見学をしました。二日目は、三つの体験学習に分かれ、有田焼、透かし彫りの志田焼、そしてうれしの茶染め体験をしました。その後、長与町でペーロン競走を体験しました。そして、戦争を経験された方の講話を聴かせていただきました。生徒たちは感謝を込めて「千羽鶴」を歌いました。三日目は、原爆資料館を見学し、ガイドさんと碑巡りをし、原子爆弾落下中心地でセレモニーを行いました。その後、九十九島水族館海きららの見学、遊覧船パールクイーンに乗船しました。最終日は、長崎市内班別研修をしました。

高校二年 研修合宿

六月十九日(月)〜二十一日(水)の二泊三日間、東海・中部方面へ行きました。



学校に集合し、クラスに一台用意されたバスで移動しました。一日目は、BSCウォータースポーツセンターで、カヤック体験、野外チームビルディング学習、そして昼食にBBQを楽しみました。二日目はコース別研修として、名古屋港水族館コース、名古屋科学館コース、ノリタケの森コース、そしてあま市七宝焼コースに分かれ、日頃体験したり、見学する機会が少ないことに取り組みことができ、生徒たちは満足げな様子でした。その後、名古屋城を訪れ、班別研修をしました。三日目は伊勢神宮を参拝しました。

中学一年 わくわくオーケストラ

六月九日（金）に兵庫県立芸術文化センターで開催された、わくわくオーケストラ教室に参加しました。J. シュトラウスⅡ世の「トリッチ・トラッチ・ポルカ」、チャイコフスキーの「交響曲 第五番より 第四楽章」、ストラヴィンスキーの「組曲『火の鳥』（一九一九年版）より」、そして嵐の「ふるさと」を鑑賞しました。

生徒からは「舞台の上に演奏者たちが集まり、曲が始まると楽器の音がきれいにびったり合わさっていて、聴いていてとてもこころよかったです。」「一瞬も目を離せないほど、動作や音がそろっていて、聴くのがとても楽しかったです。特に心に残っているものはアンコールの曲にあったラデツキー行進曲です。曲調がとても弾んでいて、ワクワクする気持ちになりました。」「みんなで手拍子もし、みんなで演奏している気持ちになりました。忘れられない思い出ができたと思います。」などの感想がありました。

中学二年 海健康診断調査

甲子園浜ビーチクリーン作戦

六月十日（土）のMSタイムで、中学一年生は甲子園浜のビーチクリーン活動に取り組みました。



本校ではかつて、地域の美化活動への貢献として、甲子園浜の清掃に熱心に取り組んでいたこともあり、今回は西宮市臨海対策部と共同して取り組みました。

「海健康診断調査」ということで、落ちていたゴミの種類を分別し、ワークシートに記入しながらゴミを拾いました。驚くようなゴミが落ちていたり、想像以上のプラスチックゴミが落ちており、生徒たちはゴミを拾うだけでなく、「なぜ？」と疑問をもちながら取り組むことができました。今回のMSタイムでは、ゴミの種類で集計をし、自分たちが抱いた「なぜ？」を共有し、次の探究活動につなげていく予定です。

この日はオーブンスクールでもあったため、希望者を募り、来校者の方々にも一緒にクリーン作戦に参加していただきました。活動後に学校へ戻りながら、「どんな発見があった？」と保護者の方がお子さんに尋ねる様子や、「意外とゴミっていっぱいあるんだね！」と感想を共有されるご家庭があり、本校の生徒だけでなく、来校者の方々にも探究の楽し

さを感じていただく時間を過ごすことができました。ご協力いただき、ありがとうございました。

高校二年 文楽鑑賞会

六月十日（土）に国立文楽劇場で開催された、第四回文楽鑑賞教室に参加しました。「五条橋」「仮名手本忠臣蔵」を鑑賞しました。

生徒からは「文楽という日本の伝統芸能を鑑賞し、内容は難しかったですが、声や三味線、人形の動きで伝わる内容も多くて、楽しむことができました」との感想がありました。

今回はフィンランドからの交換留学生も参加し、日本の伝統芸能を間近で鑑賞することができ、喜んでいました。

鳴尾地区クリーン作戦に今年も参加しました！

六月十七日（土）に地域のみなさんと共に、鳴尾・甲子園地区の清掃活動に取り組みました。ボランティア部をはじめとし、ハンドボール部、書道部がこの活動に参加しました。日頃お世話になっている地域に感謝の気持ちを込めて、美化活動に取り組みました。



附属幼稚園・保育園との異年齢交流会

六月十七日（土）に本校で、異年齢交流会を行いました。百名近くの幼稚園児・保育園児が参加し、園児たちのご家族の方々も来校されました。

はじめにバトントワリング部の演技を鑑賞していただきました。そして、部員が園児たちに「ジャンポリ・ミッキー」の踊り方を教え、一緒に踊りました。その後、園児たちは園芸場へ移動し、本校園芸部の部員たちが育ててきたジャガイモの芋掘りを体験しました。

園児たちは「ジャガイモ掘れたよ！」と笑顔で部員に報告してくれました。



令和五年度 第二回育友会評議委員会

今年度の第一回育友会評議委員会が五月十五日（月）に開催され、全体会で世良田校長先生が挨拶をしました。続いて育友会活動の報告、新役員の選出

が行われました。最後に学年ごとに分かれて、学年団の先生方も加わって今後の活動について話し合いが持たれました。

令和五年度の新役員は次の方々です。（敬称略）

顧問	大河原 量	（学院長）
会長	田下 尚美	（高三）
副会長	稲垣 直美	（高三）
	世良田重人	（学校長）
会 計	新田 大介	（副校長）
	森 由美子	（高二）
	宮下 良治	（教頭）
	中澤 尚子	（主幹）
庶 務	浮田芽久美	（中二）
	野津 義輝	（教頭）
	小澤 正豪	（総務部長）
	及川 泰秀	（事務長）
会計監査	二木 由紀	（高一）
	池田沙小有	（中一）

☆様々な分野での活躍☆

たくさん生徒たちが、日頃の努力の成果を発揮しています。活躍報告は七月号で紹介します。

本校に関心のあるみなさんへ

小学生対象 入試関連イベントのご案内

第1回中学入試説明会・大学施設見学会

日時 7月15日（土） 10時～12時30分
対象 女子小学生とその保護者
会場 公江記念講堂（大学中央キャンパス）
ミニ説明会・個別相談会

日時 8月27日（日） 五ツ木駿々堂模試会場
9月3日（日） 芦研模試会場
ミニ説明会 9時30分～10時15分
個別相談会 9時～12時
対象 女子小学生とその保護者
会場 本校

プログラミング体験会

日時 8月27日（日） 13時～15時
対象 小学5・6年女子児童とその保護者
会場 本校

中学生対象 入試関連イベントのご案内

個別相談会

日時 8月27日（日） 9時～12時
9月3日（日） 9時～12時
対象 女子中学生とその保護者
会場 本校

※くわしくは、ホームページをご覧ください。

7月行事予定

日	曜	行事予定
1	土	B 休 日
2	日	第1回英語検定二次試験（校外）
3	月	A 期末考査（中学・高校） ▼一般・帰国転編入考査願書受付（～7/12） ○第2期学費引落日
4	火	期末考査（中学・高校）
5	水	期末考査（中学・高校）
6	木	期末考査（中学・高校） 中学グローバル・高校海外研修説明会（参加者対象 午後）
7	金	自宅学習
8	土	答案返却・解説授業 体育大会高3学年実行委員会（終礼後）
9	日	小学生対象キックベースボール大会 ▼日能研関西対象体験授業会
10	月	B 答案返却・解説授業 体育大会高2以下学年実行委員会（終礼後）
11	火	生徒登校（学年集会・HR・役員選挙・除草・得点確認票配布）
12	水	自宅学習
13	木	自宅学習
14	金	自宅学習
15	土	休 日 ▼第1回中学入試説明会・大学施設見学会（公江記念講堂）
16	日	▼女子教育セッション（終日 神戸三宮 東急REI ホテル）
17	月	A 海の日
18	火	休暇中の諸注意・表彰 大清掃 体育大会全校総務委員会
19	水	終業式・役員任命式（8:45 グラウンド） 全校各委員会（11:00） 中学グローバル・高校海外研修結団式（12:00～）
20	木	夏季休業（～8/31） 夏季補習・講習（～7/26） 高2以下保護者懇談・高3三者懇談（午後） GEC系説明会（高1の希望者対象） ▼一般・帰国転編入考査 高2以下保護者懇談・高3三者懇談（午後） GEC系説明会（高1の希望者対象） ▼一般・帰国転編入考査合格発表 ○第2期学費振込期間（～7/28）
21	金	
22	土	科学交流研修会
23	日	科学交流研修会
24	月	B 高2以下保護者懇談・高3三者懇談（午後） GEC系説明会（高1の希望者対象）
25	火	高2以下保護者懇談・高3三者懇談（午後） GEC系説明会（高1の希望者対象）
26	水	
27	木	高校海外研修（オーストラリア ～8/9）
28	金	
29	土	休 日 親子で楽しむ科学教室
30	日	中学英語キャンプ（丹嶺学苑 ～8/1） 中学グローバル研修（タイ ～8/5） ▼兵庫私学展・西宮（ホテルヒュイット甲子園）
31	月	A